

平成5年度農業観測の概要について

農林水産省大臣官房調査課

河 本 幸 子

はじめに

農林水産省は昭和27年から農産物及び農業生産資材等にかかわる需給、価格等の動向の分析及び見通し等を内容とする農業観測を作成し、公表しています。

「平成5年度農業観測」は、農林水産統計観測審議会の審議を経て、6月11日公表されましたので、その概要を紹介します。

なお、農業観測の作成に当たっては、作柄は平年作を前提としており、また、見通しは幅を持った表現としています。説明中に用いられている変動幅は表1のとおりで、いずれも前年度に対するもので、変動の幅が区分をまたがる場合は「わずかなしやや」等の表現を用いています。(表1)

表1 変動の幅をあらわす用語

わずか	±2%台以内
やや	±3～5%台
かなり	±6～15%台
かなりの程度	±6～10%台
かなり大きく	±11～15%台
大幅	±16%台以上

1. 農業経済

(1) 国内経済

4年度の我が国経済は、個人消費が低い伸びとになっており、設備投資は製造業を中心に減少しているなど、調整過程にあり、引き続き低迷していますが、住宅建設で回復の兆しを示す動きがみられます。また、労働力需給の動きをみると、有効求人倍率は低下傾向にあり、完全失業率も上昇傾向にあるなど、緩和の動きが続いています。

5年度は、政府における総合経済対策の効果浸透もあり、年度下期にかけて緩やかな回復が期待されます。なお、政府経済見通し(平成5年1月22日閣議決定)によると5年度の実質経済成長率は、3.3%程度と見込まれています。

(2) 食料消費

食料消費の動向を経済企画庁「国民経済計算」でみると4年度の実質飲食費支出は、外食の伸び悩み等から0.5%程度の増加にとどまったとみられます。

また家計における動きを総務庁「家計調査」の1人当たり実質食料費支出でみると、嗜好食品、外食が減少しましたが、副食品が野菜、乳卵類等の増加により増加したことから、食料費全体では、0.1%増となりました。

5年度の実質飲食費支出は、実質民間最終消費支出がわずかに増加すると見込まれていること、食料品消費者価格がわずかな上昇にとどまるとみられること等から、前年度に比べ伸び率が高まりますが、わずかな増加にとどまると見込まれません。

(3) 農業就業人口

農業就業人口は、引き続き減少傾向にあり、4年度は65歳以上層の増加がみられなかったことに加え、55～64歳層が9.4%減と減少率が高まったことから、全体では6.1%減の357万人となりました。5年度は、引き続き減少するとみられ、わずかなしやや減少すると見込まれます。

(4) 農業生産資材価格

4年度の農業資材の農家購入価格についてみると、畜産用動物は、牛肉の輸入自由化による肉用牛子牛の価格低下により6.6%と下回り、飼料も配合飼料価格が円高等により引き下げられたことから1.4%下回りました。一方、肥料、農薬、農機具等は価格改定の影響等により上昇したため、農業資材総合では、0.2%の上昇となりました。

(表2)

5年度の農業資材の農家購入価格は、飼料、肥料、及び光熱動力はわずかに下回りますが、農機具及び農薬はわずかに上回るとみられ、農業資材総合では、ほぼ前年度並みと見込まれます。

表2 農業生産資材価格指数 (対前年度騰落(▲率: %))

	元年度	2	3	4(概算)
農業生産資材総合	3.6	1.2	1.3	0.2
畜産用動物	5.2	▲5.4	▲4.3	▲6.6
肥料	2.1	2.0	3.4	1.2
飼料	8.0	2.7	▲1.7	▲1.4
農業薬剤	1.3	▲0.3	1.2	0.9
諸材料	1.9	0.6	1.4	1.2
光熱動力	2.3	9.2	0.2	▲1.0
農機具	3.0	0.8	3.8	1.2
賃借料・料金	0.4	0.0	1.5	1.8

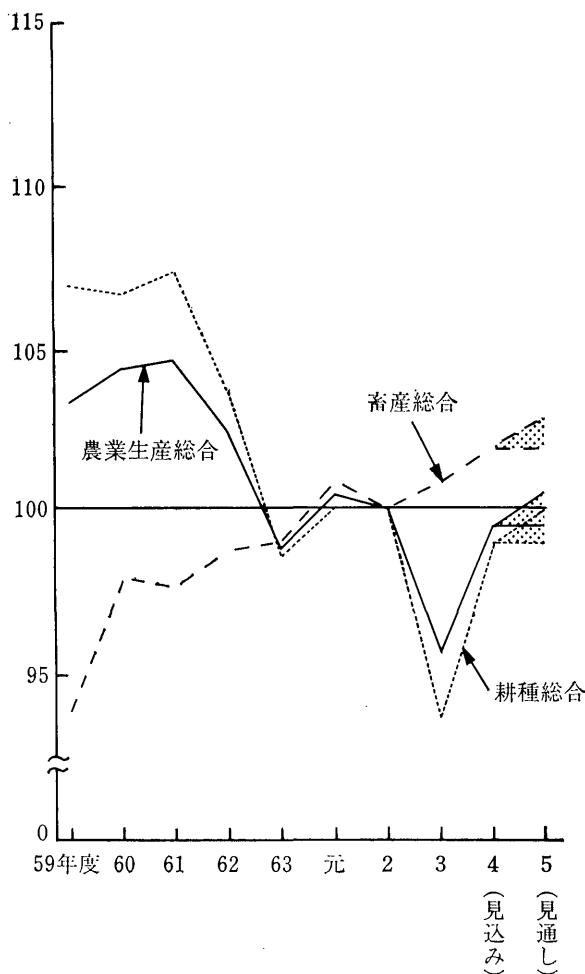
資料：農林水産省「農村物価賃金統計」

2. 農産物供給

(1) 農業生産

4年度の農業生産は、米は、転作等目標面積の緩和等により増加、前年の気象被害を被った野菜、果実も比較的天候に恵まれ増加したことから、

図1 農業生産指数 (2年度=100)



資料：農林水産省「農林水産業生産指数」

注：4年度及び5年度は農林水産大臣官房調査課による試算である。

ら、耕種生産は、5～6%程度の増加が見込まれます。畜産生産は、豚が減少しましたが、肉用牛、鶏卵、生乳が増加したことから、1%程度増加したとみられます。この結果、農業生産総合では4%程度増加したとみられます。

5年度は、野菜が秋冬野菜の減少、果実がみかん、りんごの減少からそれぞれ減少しますが、米が転作等目標面積の緩和による作付面積の増加により増加すること等から、耕種は前年度並みないしわずかに増加すると見込まれます。畜産物は、鶏卵がひなえ付け羽数の減少から減少しますが、肉用牛が子牛生産頭数の増加から増加すること等から、全体では前年度並みないしわずかに増加すると見込まれます。この結果、農業生産総合では、前年度並みないしわずかに増加すると見込まれます。(図1)

(2) 農産物輸入

4年度の農産物の輸入数量は、円高等の影響により輸入価格が低下しているなかで、2.6%増となりました。

5年度の農産物の輸入数量は、やや増加すると見込まれます。

主な農産物についてみますと、小麦がわずかに増加、とうもろこしがほぼ前年度並み、大豆がやや減少すると見込まれます。果実は、生鮮オレンジがわずかに増加、オレンジ果汁は増加すると見込まれます。肉類は、牛肉がわずかないしやや増加、豚肉がほぼ前年度並み、家きん肉がわずかに減少すると見込まれます。

3. 農産物生産者価格

4年度の農産物生産者価格(概算)は、生産の増加、景気低迷に伴う需要の停滞等により、野

菜, 果実, 畜産物等多くの品目で下回ったことから, 5.9%下回りました。

5年度は, 野菜が出荷量の減少からわずかに上回り, 果実は, みかん, りんごの収穫量の減少等からわずかなしやや上回ると見込まれます。畜産物は, 鶏卵が前年度並みないしわずかに上回りますが, 肉畜, 子畜が引き続き下回ること等から, 全体ではわずかに下回ると見込まれます。この結果, 農産物総合では前年度並みないしわずかに上回ると見込まれます。

4. 農業生産額

4年度の農業生産額は, 農業生産が台風等の気象被害からの回復により4%程度増加し, 農産物生産者価格が6%程度低下したとみられることから, 2%程度減の12.8兆円程度となったとみられます。

5年度の農業生産額は, 農業生産が前年度並みないしわずかに増加し, 農産物生産者価格が前年度並みないしわずかに上回ることから, わずかに増加すると見込まれます。

5. 肥料

(1) 需要

化学肥料の国内需要量は, 作付延べ面積が減少していること, 単位面積当たりの施肥量が減少し

ていること等から, 減少傾向で推移しています。

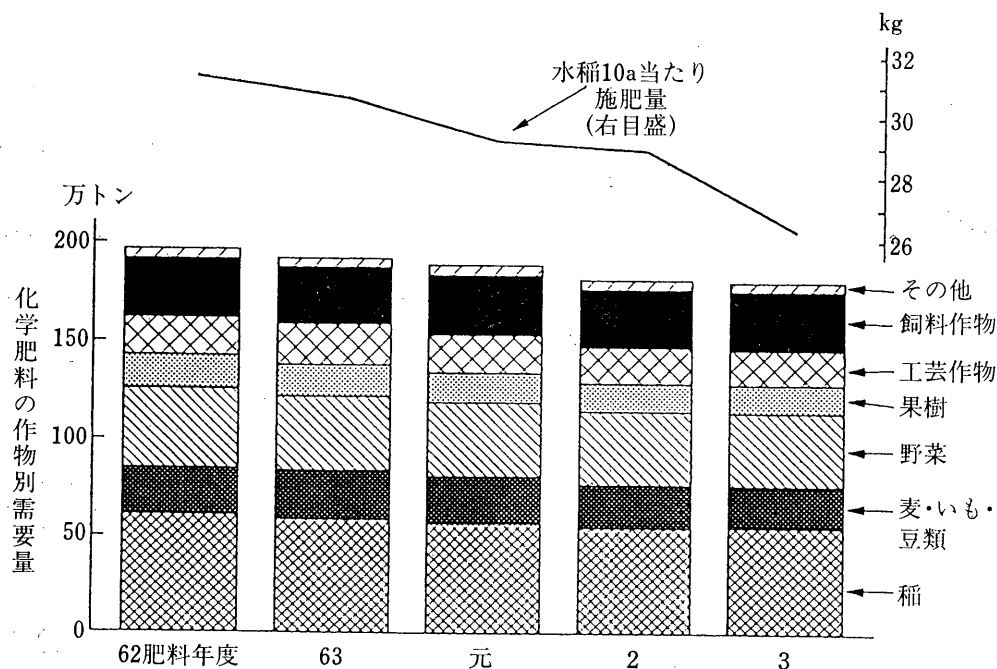
(図2) 3肥料年度(3年7月~4年6月)は, このような傾向に加え, 夏期の低温, 日照不足に伴う水稲の追肥の省略等を反映して, 4.1%減となりました。しかし, 4肥料年度は, 全国的に好天に恵まれたことによる追肥の増加等により7~2月間で4.7%の増加となっています。なお, 有機質肥料の供給量をみると消費者の有機農産物への志向の高まり等を背景に大幅に増加し, 55~元年の間で約2倍の増加となりました。しかし, 施肥労力がかかること等から2年以降横ばいで推移し, 3年は0.2%減の479万トンとなった。

5肥料年度の化学肥料の国内需要量は, 水稲作付面積が増加するとみられること, 肥料投入が比較的少ない良質米生産への過度の傾斜を是正し, 多様な米需要に応じた米づくりが図られることなどの増加要因はありますが, 野菜, 果樹等の単位面積当たり施肥量が比較的多い作物の作付延べ面積が減少するとみられること, 高機能肥料の投入や減肥料の動きにより施肥量が減少傾向にあること等から, 前年度並みないしわずかに減少すると見込まれます。

(2) 価格

化学肥料の全農購入価格は, 原材料の国際市

図2 化学肥料の作物別需要量と水稲の10アール当たり施肥量



資料: 農林水産省「米生産費調査」、農林水産省調べ

況、為替相場、海上運賃等の動向を反映して推移しています。

3肥料年度は3.3%引き上げられ、4肥料年度は、原材料価格が弱含みで推移していることに加え、海上運賃が安定的に推移していること、為替相場が円高傾向にあること等から、平均1.38%引き下げられました。また、このうち尿素の全農購入価格については、4肥料年度から年2回価格決定されることとなり、4肥料年度下半期には0.92%の引き下げとなりました。

このような化学肥料の価格動向により、4年度の農家購入価格は年度を通じてみると1.2%の上昇となりました。

5年度の肥料の農家購入価格は、4肥料年度の

化学肥料の全農購入価格が引き下げられたこと、原材料価格が安定的に推移すると見込まれること等から、為替レートが4年度末の水準で推移すれば、わずかに下回ると見込まれます。

おわりに

以上平成5年度の農業観測の概要を紹介しました。農業観測の冊子では、個別農産物ごとにも生産、価格の見通しに関する詳しい分析を行っています。また、農業生産資材についても、肥料だけでなく農機具、農薬等個別資材ごとに需要と価格の見通しに関する詳しい分析を行っています。さらに、本編をコンパクトにまとめたカラー印刷の概要版も公表していますので是非御一読頂き参考にしていただければ幸いです。

—— チッソ旭の肥料で豊かな実り！ ——

コーティング肥料

ロング® ハイコントロール®
LPコート® マイスター®
ニュートリコート®

緩効性肥料

CDU®

泡状肥料

あさひポーラス®



硝酸系肥料のNo.1

燐硝安加里®

打ち込み肥料

グリーンパイル®

園芸床土用資材

与作® V1号



チッソ旭肥料株式会社

